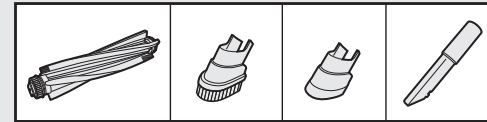


お手入れする 1

水洗いできるもの



警告



お手入れ時は必ず運転を停止し、本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

吸込口(ヘッド)・回転ブラシ

お手入れの目安

■吸込力が弱くなったり、汚れが気になるとき
(月1回程度)

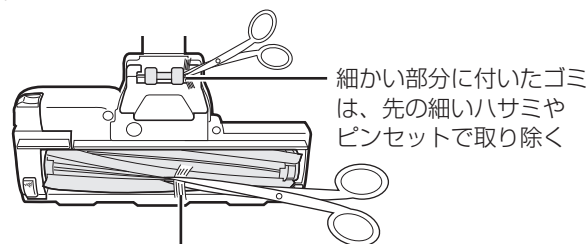
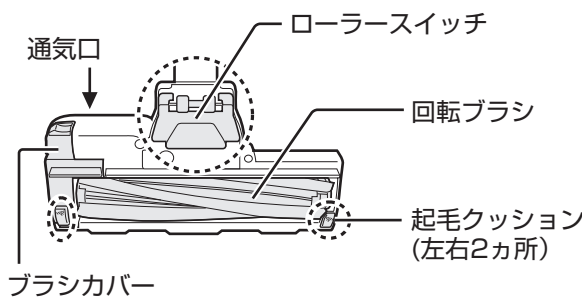
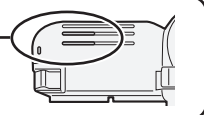
■ヘッドお手入れランプ(赤)が
速く点滅したとき

回転ブラシを取りはずして
ゴミを取り除いてください。(右記参照)



吸込口に付いたほこりをスグトルブラシなどで吸い取り、
部にかみ付いた毛・糸くずを切り取ってから、
水を含ませて固く絞った布で拭く。

通気口に付いたほこりも
吸い取ってください。



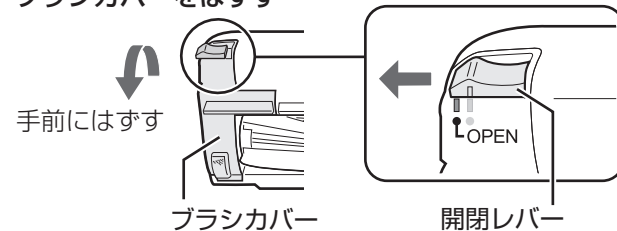
からまったゴミは、溝に沿って切り取る
(ブラシの毛先を切らない)

部が摩耗した場合は使用を中止し、
お買いあめの販売店にご相談ください。

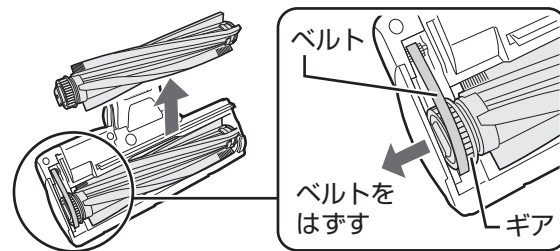
回転ブラシを取りはずしてゴミを取り除く

回転ブラシを取りはずす

① 開閉レバーを「OPEN」までスライドさせ
ブラシカバーをはずす



② 回転ブラシを持ち上げながらベルトをギアからはずす



③ 回転ブラシにかみ付いたゴミを取り除く

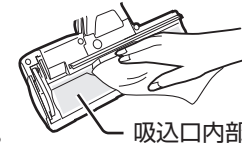
汚れがひどいときは回転ブラシを水洗いできます

お願い

- 洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール類(除菌シートなども含む)やお湯(約40℃以上)は使わないでください。(変質や変形の原因)
- 水洗いした後は、水気をしっかり切り、風通しのよい所で陰干しして、十分に乾かしてください。
- ドライヤーなどの熱風を当てないでください。(変形や故障の原因)

吸込口全体は水洗いできません。

吸込口内部の汚れが気になるときは、
水または薄めた中性洗剤を含ませて
固く絞った布で拭き取ってください。

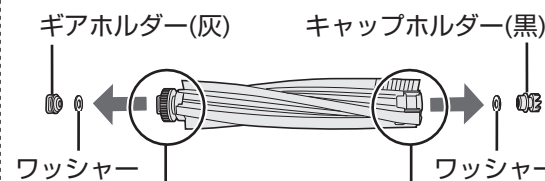


回転ブラシの「両端」にゴミがかみ付いたときは

回転ブラシ両端のギアホルダー(灰)・キャップホルダー(黒)・
ワッシャーをはずして、ゴミを取り除いてください。
奥にゴミが詰まっていないか確認してください。

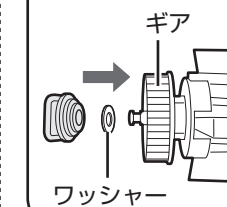
ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを
紛失しないよう、ご注意ください

平行にまっすぐはずしてください。

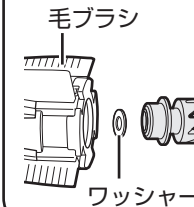


下向きに軽く
振ると先端が
出てきます。

ギアがある方に
ギアホルダー(灰)・
ワッシャーを
取り付け。



端まで毛ブラシがある方に
キャップホルダー(黒)・
ワッシャーを
取り付け。



図のように
差し込む。

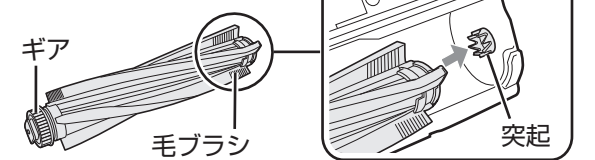
お願い

- お手入れ後は必ず、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを取り付けてください。
- 回転ブラシが取り付けできない場合は、ギアホルダー・キャップホルダー・ワッシャーを正しく取り付けているか確認してください。

回転ブラシを取り付ける

① 端まで毛ブラシがある方を突起に差し込む

- 突起周辺に付いたほこりは
取り除いてください。

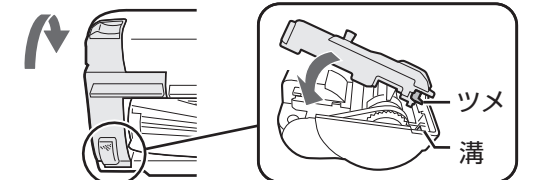


② 回転ブラシのギアにベルトをかけ、溝に入れる

- 左右を逆に入ると
取り付けできません。

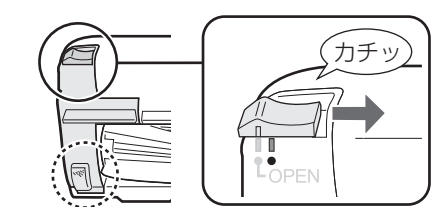


③ ブラシカバーのツメを溝にかけて取り付ける

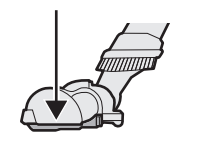


④ 開閉レバーを矢印の方向にスライドさせる

しっかり閉まっていることを
確認してください。



側面からみて
すき間が開いて
いないことを
確認する



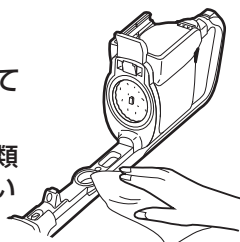
すき間が開いている場合はここを上から押し、はめ込む

本体／LEDライト／付属吸込口／充電部の接点(端子)

本体

水または薄めた中性洗剤を含ませて
固く絞った布で汚れを拭き取る。

- シンナー・ベンジン・アルコール類
(除菌シートなども含む)は使わない
でください。(変質や変形の原因)



LEDライト

乾いたやわらかい布で、LEDライトの
レンズに付いた汚れを拭き取る。

- 水拭きしないでください。
(内部に水分が入ると故障の原因)
- レンズを強く押さないでください。



付属吸込口

水または薄めた中性洗剤で
洗う。



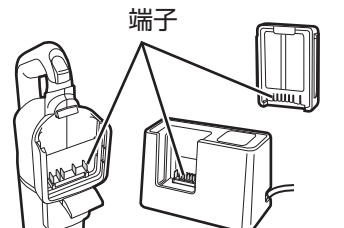
水洗いした後は
十分に乾かして
ください。

充電部の接点(端子)

乾いた布で汚れや異物を取り除く。

ご注意

- 本体・充電器・
バッテリーは
水洗いできません。



お手入れの目安：汚れが気になるとき

お手入れする 2



警告



お手入れ時は必ず運転を停止し、
本体からバッテリーをはずす
充電器は電源プラグを抜く
【感電・けがの原因】

ローラースイッチ

お手入れの目安：汚れが気になるとき

ローラースイッチにゴミやほこりが詰まったときは、ローラースイッチをはずして取り除いてください。

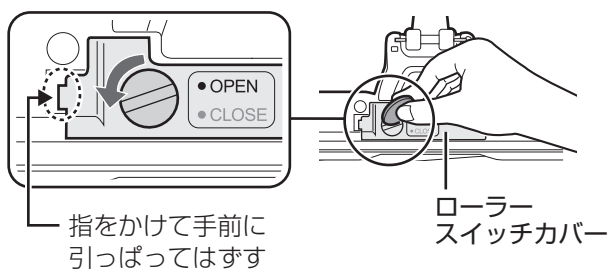
ご注意

- ローラースイッチは
水洗いできません。

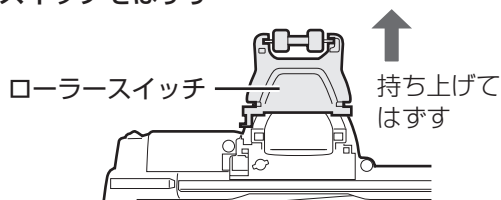
はずす

- ① コインなどで「OPEN」まで回して、
ローラースイッチカバーをはずす
（「OPEN」まで回しきらずにはずすと、破損の原因）

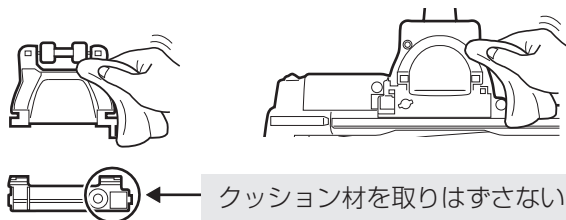
- 爪で回したり、強く回したりしないで
ください。（けがや破損の原因）



- ② ローラースイッチをはずす



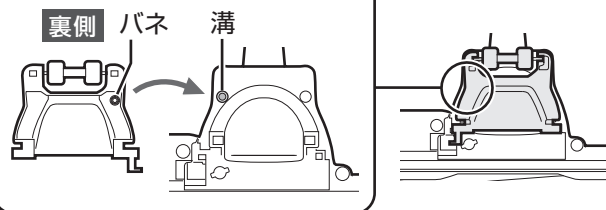
- ③ 水または薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布で
ゴミやほこりを拭き取る



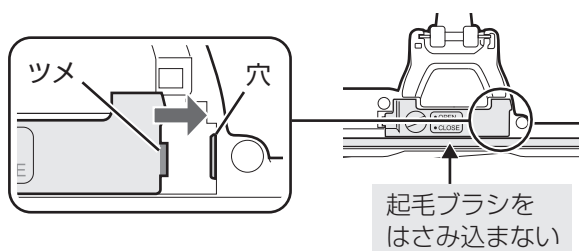
付ける

- ① ローラースイッチを付ける

ローラースイッチ裏側のバネを
溝に入れる。



- ② ローラースイッチカバーのツメを穴にかけて
取り付ける



- ③ コインなどで「CLOSE」まで回す

